

学校便り

うこっ子

「自分の思いや考えを表現できる」うこっ子

創立 142 周年

阿久根市立大川小学校

TEL 74-0007

令和4年 6月号

校長 中能 健尚



愛語よく廻天の力あり

本校では、「豊かな情操を育む基盤としての教育環境の整備充実」を教育課題の一つに掲げています。このことは、豊かな人間性をもった子どもたちを育てるためには、環境がとても大切であるという認識に立って、その整備と充実を図っていくという考え方です。

昔から、「環境は人がつくる、また、人は環境によってつくられる」とよく言われています。

ところで、環境には「物的環境」と「人的環境」があり、勉強がしやすいように机や椅子を整えたりすること、また、学級の設定や花壇の整備をすることなどは、物的環境です。これに対し日常生活の中でどんな人に接しているか。そして、その人からどんな影響を受けているかということが、人的環境です。子どもの成長（教育）に大きな影響を及ぼすのは、物的環境よりむしろ人的環境であるとされています。

ところが、人的環境を整えるということが、実際にはなかなか難しいことです。あの人を、この人をと名指して、選べることではないからです。では、一体どうすればよいのでしょうか。

鎌倉時代初期の道元禅師は『愛語よく廻天の力あり』という言葉を残しています。この意味は、「相手の立場に立って、慈愛に満ちた言葉をかけられる人は、天下をひっくりかえすような力をもつ」という意味かと思えます。道元禅師は、お互い一人一人が相手を慈しむ語（愛語）を口にするを教えています。愛語は、相手を慈しむ「心」がなければ生まれません。禅師の求道、結局、まわりの人の「心」にあることに達したのでしょう。

われわれ凡人は、頭でわかっているつもりでも、相手を慈しむ言葉がなかなかうまく言えません。つい、愚痴をこぼしてしまいがちです。しかし、わが子の健やかな成長を願っていることには変わりありません。この気持ち子どもに通じたとき、子どもは『やる気』を起こすと考えます。

つまり、愛語は単なるやさしい言葉という意味ではなく、大慈の心に満ちた言葉ということであり、その言葉が相手（子ども）に通じていくということではないでしょうか。そのことが、人的環境を整えることにつながるのだと思います。

子どもとともにあり、子どもの身近にいるわれわれ大人が、人的環境の最たるものであることを常に意識しながら、愛語をかけてやれる人になりたいものです。

【南日本新聞掲載（5月30日）】

をまわすことや、せすじをのぼして、まっすぐ前



たからです。でも、おしえるのは、とても大へんです。いっしょうけんめいコツをはなしました。足をとめないでペダルをまわすことや、せすじをのぼして、まっすぐ前

おひる休みがわりになりました。やめるときに、ゆうなちゃんが「できるよ、うにならなまで、がんばろうね」と、えがおでほくにいいました。がんばろうと思いました。

「こわくないよ。思い切ってまわして」とアドバイスをしました。

すると、ちよつとすすむことができました。ほくとゆうなちゃんは、びっくりしました。そして、かおをみあわせて「やったー」と、大きな声を出して喜んでくれました。

「こわくないよ。思い切ってまわして」とアドバイスをしました。

すると、ちよつとすすむことができました。ほくとゆうなちゃんは、びっくりしました。そして、かおをみあわせて「やったー」と、大きな声を出して喜んでくれました。

「こわくないよ。思い切ってまわして」とアドバイスをしました。

すると、ちよつとすすむことができました。ほくとゆうなちゃんは、びっくりしました。そして、かおをみあわせて「やったー」と、大きな声を出して喜んでくれました。

【頭の体操】

☆ 何と読む？

①



②



※前回の答え

①秋葉原

②炊飯器



マスクの着用について

| ※ 距離=2m以上 | 距離が確保できる | | 距離が確保できない | |
|------------|----------|------|-----------|------|
| | 屋内 | 屋外 | 屋内 | 屋外 |
| 会話をする | 着用推奨 | 必要なし | 着用推奨 | 着用推奨 |
| 会話をほとんどしない | 必要なし | 必要なし | 着用推奨 | 必要なし |

屋内外関係なく、体育の授業・登下校はマスクの着用の必要なし
(できるだけ距離をあげ、近距離での会話は控えること)

春の心地よかった日差しが、日に日に強くなりつつあります。

今後は、熱中症対策が必要となってきますが、子どものマスク着用についての基準が、厚生省・文科省から示されました。

気温・湿度等が高くなる中、熱中症は命に関わる重大な問題となります。お互い、感染予防対策もですが、熱中症対策の方も十分に配慮して行動していきたいものです。

大川クリーン作戦

5/14(土)、「大川クリーン作戦」を実施しました。

全校生徒で大川地区の清掃作業を行いました。子ども達は、みんな熱心にゴミを拾っていました。

子ども達からは「(昨年度と比べて)ゴミが少なくなってる!」と、うれしい感想も聞かれました。

このような活動を通して、自分達の故郷に興味をもち、大切にしたい気持ちが育ってくれたらと思います。



修学旅行(5・6年生)に行ってきました!



5/25日(水)~26日(木)の2日間、本校5・6年生が4校合同(西目小・山下小・尾崎小)の修学旅行に参加しました!

コロナ感染状況も気になるころですが、思い出に残る行事をできるだけ多く体験させたいという思いから、感染予防対策をしっかりとした上で実施いたしました。

みんなで一日楽しく過ごしたり、一緒に泊まったりと、普段はなかなかできない貴重な体験をし、参加した子供たちは、みんな笑顔で帰ってきました。

6年生の皆さん、卒業までに小学校時代の楽しい思い出の1ページを、もっともっと増しやしていきましょうね!



ありがとうございました!

4月の入学式の際に、「大川連絡協議会」様から、子ども達のためにと温かいお心遣いをいただきました。

本校教育活動のために大切にさせていただきます。

ありがとうございました。

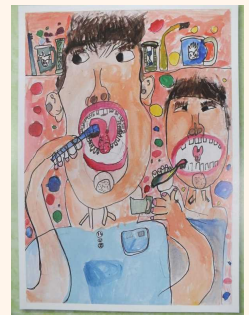
ご報告が遅れて、申し訳ありませんでした。



受賞 おめでとう!

「歯と口の健康週間図画・ポスター展」

- 【金賞】 3年 古田 陸翔さん
- 【銀賞】 1年 松永 愛叶さん
- 【銅賞】 4年 大久保 怜奈さん
- 2年 大久保 拓真さん



6月

6月中旬~7月上旬の主な行事

7月

- 17日(金) 田植え(3・4年生)
家庭学習強調週間(~23日)
- 23日(木) クラブ活動
子どもと一緒に読書の日
- 24日(金) 三地区懇談会 → 中止



- 1日(金) 市小・中学校弁論大会
- 5日(火) 掃除強調週間(~11日)
- 9日(土) 読み聞かせ(あじさい会)
- 13日(水) 第2回学校運営協議会
- 14日(木) 水泳大会・全体PTA・学級PTA
学校保健委員会